

小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 早渕 白輝



令和7年 1月号
No. 628

令和7年 ^{きのとみ}乙巳年を迎えて

校長 早渕 白輝



【ニューイヤー駅伝発着点 群馬県庁】【箱根駅伝 芦ノ湖往路到着点】【箱根駅伝7区 選手の力走】

令和7(2025)年^{きのとみ}乙巳年、皆様におかれましては、無事新しい年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。本年も何とぞよろしくお願いいたします。

■乙巳は十千十二支 60年の暦法の42番目

^{きのとみ}乙巳の「乙」は^{きのと}軋むを意味し、古代中国の陰陽五行説によれば、木の陰のエネルギーを表し、植物が成長し広がることがイメージできます。人と言えば柔軟性や協調性を象徴しているそうです。また、「巳」は蛇を表し、古来から豊穰や金運をつかさどり、脱皮を重ねるのでたくましい生命力があり、けがが治癒する象徴でもありました。よって、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆するともいわれています。児童一人一人が活躍できるよう、励ましを続けてまいります。

■駅伝現地観戦の楽しみ

話変わりまして正月3が日は、学生時代の同期と実業団ニューイヤー駅伝と関東学生陸上競技連盟主催の箱根駅伝を数か所で現地観戦するのが、我が家の恒例となっております。現地で観戦していても、選手が通り過ぎるまではあっという間なので、その価値に疑問をもつ方もいらっしゃる

るかも知れません。一方で、テレビ・ラジオ観戦なさった方は浴道からの応援の歓声の大きさや、圧倒的な人の多さも御存じのとおりです。

もちろん、選手たちの力走が、観戦の人々に感動を与えていることもあるでしょう。ただ、私が毎年足を運ぶ理由は、力走する選手の表情や、データで指示を出す控えのスタッフの姿に、これまでの努力や準備がよく表れており、さらに心からの感激を覚え、自省できるからです。

母校が駅伝常連校で、学生時代の同期が控えのスタッフで活躍していたことがきっかけで始めた現地観戦ですが、もはや私にとってはライフワークの楽しみだと言えます。五輪代表選手や障がいを抱えていても挑戦し続ける選手とのひとときの語らいも醍醐味です。

■今年度も残り3か月。3学期は、子供たちにとって、進級、進学に向けての気持ちが大きくなる学期です。一人一人の子供たちが、自分らしく成長し、もっている力を十分に発揮できるように教職員一同子供たちを育てまいります。

■保護者の皆様、地域の皆様、昨年に増して、御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。



- 8(水) 3学期始業式 給食始
- 9(木) あいさつ運動始 ユニセフ募金始
- 10(金) 安全指導日
発育測定(5・6年生)
- 13(月) 成人の日
- 14(火) 発育測定(3・4年生) ユニセフ募金終
避難訓練(昼休み) あいさつ運動終
- 15(水) 発育測定(1・2年生)
校内書きぞめ展始(1/24まで)
運動委員会主催アスレチック(2/3まで)
- 16(木) たてわり班活動

- 18(土) 連合図工展(1/23まで)
- 20(月) クラブ活動(3年生クラブ見学)
クラブ発表週間始
- 21(火) 社会科見学(5年生)
- 22(水) 集団下校訓練
- 24(金) たてわり班活動 (1~5年生)
クラブ発表週間終
- 25(土) ~26(日)
連合書きぞめ展(ココネリ3階)
- 27(月) クラブ活動
- 30(木) 学校保健委員会

校内書きぞめ展について

【保護者参観日】

- ①16日(木) ②17日(金) ③21日(火)
- ④23日(木) ⑤24日(金)



展示場所は、各教室前廊下です。参観時



運動委員会主催アスレチックについて

今年度、運動委員会の児童が主体の新しい企画が立ち上がりました。

全校児童が、自らすすんで楽しく運動に取り組むことができるよう、体育館に運動委員会が考えた様々な場(コース)が設けられます。子供たち一人一人が今もっての力に挑戦できる活動内容となっています。

